

舞鶴から希望の京都をつくろう！ ～地域力の創造と市民の幸せを目指す～

京都府議会議員

池田まさよし通信

発行：池田まさよし事務所

【第9号】

〒624-0853 舞鶴市南田辺71番地1 TEL:0773-77-1722 FAX:0773-77-1723

ホームページ <http://www.ikedakai.net>

京都府議会議員

池田正義



もに、京都舞鶴港における国際埠頭の岸壁の延伸や第二埠頭のクルーズ船旅客ターミナル整備などがおこなわれます。

また「海の京都」と「みやこ構想」については、京都縦貫自動車道の全線開通を一年後に控え、さらに加速して事業をすすめるため、「海の京都」事業費八億二千七百万円を予算化し、マスタープランに基づき、天橋立等の戦略拠点の整備や天橋立から伊根湾をつなぐ観光海路の開設、周遊バスの整備など周遊基盤の整備を支援するほか、「海フェスタ京都」や「海の京都博（仮称）」の開催などソフト面の魅力づくりを進めます。

いよいよ、「海フェスタ京都」事業が七月十日から八月三日にかけて舞鶴市を中心に五市二町で開催されます。京都北部が全国有数の観光圏として確立されるようにしていかなければなりません。

共に舞鶴の魅力を発信し、舞鶴の活性化に繋げていきましょう。

平成二十六年当初予算につきましては、四月に知事選挙が執行されることから、政策的な新規事業は最小限にとどめられております。

しかしながら、昨年、一昨年と二年連続で台風等により大きな被害が発生した本府において、治水や地震等の防災対策などを考慮し、第一に防災の安心、第二に経済・雇用の安心、第三に暮らしの安心、第四に農業の安心、第五が学びの安心、という五つの柱で、国の経済対策を積極的に活用し、切れ目のない十ヶ月予算として編成されています。

その結果、平成二十五年度の一般会計補正予算額は二百五十六億三千万円、平成二十六年年度の一般会計当初予算額は、前年度比99・6%の八千九百六十八億六千四百万円となり、合わせて九千二百二十四億九千五百万円と前年度の十四ヶ月予算比97・2%となります。

また、平成二十六年当初の特別会計予算

は、総額三千五百八億七千三百万円、公営企業会計予算は、総額百四十七億七千万円、全会計を合わせると一兆二千六百二十五億八百万円の予算であります。

内容の主なものは、由良川については、来年度、十八地区の輪中堤の工事が完了するとともに、今後十年間で約四百三十億円事業費を投下し、中流部堤防等の完成に向け、来年度から工事が着手されます。また、桂川についても、今後概ね五年間で百七十億円の事業費を投下し、来年度から河道掘削がすすめられることとなり、京都府も事業費の三分の一を直轄負担金として計上しています。

こうした国の改修に合わせ、由良川・桂川に流れ込む府管理河川についても、一体的に整備をすすめるとともに、古川や天井川等についても、集中的に改修を進めます。特に、道路・鉄道網等の整備では、京都縦貫自動車道について、約百十億円を予算化し、来年度末開通にむけ最終段階の整備をすすめると



二月定例会 予算特別委員会 総括質疑に立つ

海の京都事業の推進で北部の観光振興を!

【質問】 滞在型・周遊型観光につなげるためには、戦略拠点をはじめ、北部地域の魅力的な観光地を周遊できる仕掛けが必要である。

この夏に開催される海フェスタとの連携等、観光プロモーション等によりに取り組むのか。

【知事答弁】 観光地における修景も含めた拠点整備をし、モデルツアーや



体験の食のコース等を組み合わせて回遊・滞在型へと変えていく。そして、海の京都を広く認知いただくためのPR、これは、ロゴマークからパスポート、航空会社と連携、テレビ等を通じて今、行っているところであり、年末年始を見ると、北部の27観光施設は、前年比平均で17%くらい増加しています。本格的にこの事業を軌道に乗せる年であり、その中心に「海フェスタ京都」を位置づけていきます。

「全国豊かな海づくり大会」も、一日で二万四千五百人が参加し、それを考えると、このフェスタを利用して、舞鶴若狭自動車道の全線開通を契機に高速道路会社と一緒に中京圏へのプロモーションをしたり、7市町の海の総合展という形で舞鶴だけでなく、地域全体の魅力を発信する、また、フェスタに来られた方々に例えば、開催時期にあわせた「海の京都酒蔵ツアーリズム」など、様々な地域全体を巻き込むような取組をして、この海フェスタを中心として盛り上げ、そして京都縦貫自動車道が開通したときには、海の京都博のようなことを行い一気に海の京都を定着させていきます。

【質問】 広域の回遊システムの整備について、特に、観光の魅力を高める上では、快適かつ楽しみながら移動する交通手段の整備が重要だ。具体的にどう取組み、どのような回遊の流れをつくるのか。

【知事答弁】 回遊システムの整備についても、これからソフト・ハード両面からのシステムの整備が非常に重要です。今、交通網の構築や蒲入バイパス道路網整備などをしていきますが、その中においてもKTRも新しくリニューアル車両を入れていく、宮津から伊根間では観光海路を開設する、丹後半島を周遊する幹線路線のバスでも、ラッピングを考えていくなどにより、人の流れを北部の7市町全体に広げるようにしていきます。

四月からは訪日外国人向けに海の京都の公共交通の周遊パスを発売し、高速道路割引企画など幅広く海の京都への滞在、回遊、周遊観光が広がるよう取組んでいきます。

【質問】 海の京都事業の目指す目的はどこにあるのか、しっかりと国の観光庁の事業であるとか、観光圏設定の中に設定されていくことが重要である。観光圏の事業というのが北部にいても入ってこない。目指す目的に大分近づいているとは思いますが、観光広域事業をもう少し具体的に説明していくということが必要でないか。

【知事答弁】 初年度は、キャンペーンといっても個々にやっていたことを、意識を変えて関係市町が力を合わせて「海の京都」を押し立てていくという意識改革に重点をおいてきました。そして、その中において、各戦略拠点の計画もできました。それが形になってくるに従って、意識改革が現実の観光政策に結びついてくる時期、そしてそれを統一的にみなさん団結を完全に確保するのが海フェスタであり、今度はそれを京都縦貫自動車道の開通に結びつけて大きく花開かせたい、こういう順番で進めているところでありますので、その点では少し時間をいただきたいと思います。

入ってこない。目指す目的に大分近づいているとは思いますが、観光広域事業をもう少し具体的に説明していくということが必要でないか。

【知事答弁】 初年度は、キャンペーンといっても個々にやっていたことを、意識を変えて関係市町が力を合わせて「海の京都」を押し立てていくという意識改革に重点をおいてきました。そして、その中において、各戦略拠点の計画もできました。それが形になってくるに従って、意識改革が現実の観光政策に結びついてくる時期、そしてそれを統一的にみなさん団結を完全に確保するのが海フェスタであり、今度はそれを京都縦貫自動車道の開通に結びつけて大きく花開かせたい、こういう順番で進めているところでありますので、その点では少し時間をいただきたいと思います。



京都舞鶴港の振興で北部地域の発展を！

【質問】 京都舞鶴港は府北部地域の開発拠点であり、近畿圏唯一の日本海側門戸港として港づくりを進めるとともに、知事自らが中国や韓国でトップセールスをおこなっており、取扱貨物量も昨年比で17%増の過去最高を記録した。積極的なポートセールス等の結果を高く評価するが、平成二十五年度の京都舞鶴港取扱貨物量を本府はどう評価しているのか。また、今後、テナ貨物一百万TEUの実現に向けての取組は？

【知事答弁】 関西圏唯一の「日本海側拠点港」という位置づけの中で、競争も激しい中、日本海側の各拠点港も大変整備が進んでいき、それぞれの拠点港も競争が激しいけれども、その中でも要になることが出来る港です。その中で国際海上コンテナ貨物は、平成二十五年に過去最高を記録。中国航路の方は減少。それに対して韓国航路が1.5倍になったというところで、そこでこの数字が実現していますが、定期航路がこれに大きな力を与えています。

それです、コンテナ航路の増便につながる一百万TEUの実現を目指さないといけません。荷物を少しでも増やしていくことが今度は航路の開設につ

ながり、航路が開設すれば、また増えるという、循環を作ります。今、予算でも、岸壁延伸工事を進めていきますし、ソフト面では高速道路網の整備による集荷圏の広がりを活かしてPRの強化をし、貨物を集めていきます。

特に、高速道路の整備によりリードタイムの大幅な短縮が見込める滋賀県、福井県とか、ご指摘のあった中京圏、府南部の企業について、これまで以上にターゲットとして、セールスを強化し、さらに、セミナーや見本市などで好感を得た企業への継続的なアプローチ、航路利用の決定権を持つ中国や韓国の現地企業や現地進出日系企業へも、先頭に立って働きかけて、これから一百万TEUを目指します。

【質問】 京都舞鶴港を取り巻く環境は、舞鶴若狭自動車道の全線開通、舞鶴港港湾計画の改訂やクルーズ船の寄港回数の増加など、ハード・ソフト両面に於いて国際コンテナや外航クルーズ、国際フェリーなど日本海側拠点港3機能推進の好機を迎えている。昨年度は、舞鶴港と韓国の浦項（ポハン）市とのトライアル事業に取組んだが、今後も京都舞鶴港が関西圏で唯一の日本海側拠点港として成長を続けるために、国

際クルーズの誘致や国際フェリーの定期航路の開設にどう取組むのか。

【知事答弁】 日本海側の諸港と連携をし、クルーズ自体の魅力をアップし、それから舞鶴港とその周辺地域の魅力を向上させ、船会社へも、また更に顧客へもそれを伝えていきます。

環日本海クルーズ推進協議会で共同プロモーションなどに取り組みとともに、京都舞鶴港の特徴を知らしめるための施策、「京都へ最も近い」、「自然に恵まれて美しい港である」、文化や伝統そして食にいたるまで豊富な観光資源をアピールします。特に、観光のブランドは京都ですから、「ポート・オブ・京都」として売り出します。

またフェリーは、浦項との間で定期航路の開設を目指し、来週フェリーで「物流トライアル」を実施予定で、輸送状況を検討して、双方の世界遺産コースをうまく組み込んだ人的な交流、そして釜山港に比べて、ソウルに近いというメリットを生かした韓国の首都圏の集荷とかエア貨物からの転換を視野に、浦項市と協力しながら取組みます。

【質問】 高速道路網などの整備効果を最大限活かすためには、京都舞鶴港の施設整備も日本海側拠点港にふさわしいものにする必要があるが、日本海側

拠点港の3機能の推進のため、どんな整備を考えているのか。

【知事答弁】 昨年十二月に港湾計画を改訂し、国際海上コンテナでは国際埠頭における物流の効率化、外航クルーズについてはクルーズ船の大型化への対応、そして国際フェリー・ROR O船については、国際フェリー岸壁の整備といった整備計画を盛り込んでいて、当初予算では、国際埠頭において国が行う岸壁の延伸に合わせた埠頭用地の埋立、第二埠頭についてはクルーズ乗船客の出入国の手続きや物産の紹介・販売、観光案内を行う施設整備をお願いしているところであり、ソフト・ハード両面の観点から、拠点港の3機能の充実を図っていきます。





1月20日 京都市中央卸売市場視察



1月21日 熊本県菅地域振興会
(地域活性化農業モデルの視察)



1月21日 熊本県立農業大学校視察



2月3日 真庭市 木質ペレット視察



2月4日 木質チップ入りコンクリートを製造する真庭市ランデス株式会社視察



2月4日 真庭市 バイオマス集積基地視察



3月17日 よこそ舞鶴へ!!
ふゆづき初入港歓迎式



3月17日 歓迎 護衛艦ふゆづき



2月12日 きもの議会 自民党府議団と共に

池田まさよし事務所 ご案内

西事務所 (舞鶴市南田辺71番地1)



池田まさよし
事務所



TEL(0773) 77-1722 FAX(0773) 77-1723
オープン時間 10:00~16:00 ✉m.ikedata@kyotofugikai.jp

西舞鶴駅より徒歩3分です。京都北都信用金庫舞鶴中央支店、国道27号線をはさんで向かいです。駐車場は事務所前または西駅市営駐車場をご利用下さい。

投票時間 午前7時~午後8時まで

4月6日(日)は 京都府知事選挙の投票日です

必ず投票に行きましょう!

期日前投票もご利用下さい

事情により投票日当日、投票所に行けない方は、期日前投票ができます。

- 投票日前日の4月5日(土)までの毎日、午前8時30分~午後8時まで 市役所本庁、西支所2階、加佐分室にて投票ください。

